## 学校自己評価シート集計結果(教職員・平成30年度実施) 【加重平均グラフ】 (アンケート項目】

L	. 回	合	結	果

番号	1	2	3	4	加重平均	H29年 度 加 重平均	H28年度 加重平 均
問1	2%	19%	71%	8%	2.8	2.9	3.0
問2	11%	23%	62%	4%	2.6	2.7	2.4
問3	0%	2%	58%	40%	3.4	3.2	3.2
問4	0%	4%	54%	42%	3.4	3.1	3.2
問5	2%	22%	71%	6%	2.8	2.7	2.7
問6	2%	8%	68%	23%	3.1	2.8	3.1
問7	6%	24%	65%	6%	2.7	2.6	2.7
問8	19%	37%	40%	4%	2.3	2.5	2.5
問9	17%	31%	52%	0%	2.3	2.4	-
問10	16%	29%	51%	4%	2.4	2.2	-
問11	2%	8%	72%	19%	3.1	3.2	3.2
問12	0%	4%	74%	23%	3.2	3.1	3.2
問13	11%	26%	45%	17%	2.7	2.6	2.6
問14	0%	4%	82%	14%	3.1	3.1	3.0
問15	2%	18%	69%	12%	2.9	2.9	2.9
問16	4%	30%	62%	6%	2.7	2.9	2.7
問17	0%	7%	76%	13%	3.1	3.0	2.8
問18	8%	24%	63%	12%	2.7	2.8	2.6
問19	0%	12%	68%	12%	3.0	3.0	3.1
問20	2%	4%	71%	25%	3.2	3.3	3.3
問21	0%	8%	58%	32%	3.3	-	3.1
問22	0%	13%	70%	17%	3.0	2.8	2.8
問23	0%	9%	60%	30%	3.2	3.3	3.2
問24	0%	4%	62%	35%	3.3	3.5	3.2
問25	0%	6%	64%	30%	3.2	3.1	3.0
問26	0%	2%	64%	34%	3.3	3.1	3.3
問26	4%	8%	62%	23%	3.1	2.9	2.9
問28	2%	20%	57%	24%	3.0	2.8	2.8

0	1	:	2	3	4
	***	****	****	*	
	***	*****	****		
	****	****	****	****	
	***	****	****	****	
	***	****	****	*	
	****	*****	: !****	**	
	***	****	****		
	***	*****	**		
	***	*****	**		
	***	****	***		
	***	****	****	**	
	***	' *****	****	***	
	****	****	**** ****		
	***	****	****	**	
	***	*****	***	*	
	****	****	****		
	****	****	****	**	
	****	****	***		
	****	****	****	**	
	****	****	**** !	***	
	***	*****	****	***	
	****	****	***	**	
	****	****	***	***	
	***	****	****	***	
	****	****	***	***	
	****	****	***	***	
	****	****	**** 	**	
	***	****	****	**	

	【アンケート項目】			
NO.	具体的な取組内容	カテゴリー		
問1	複数志願選抜制度や特色選抜制度などの入試制度への対応が前年度より適切に引き継がれた。	学校運営		
問2	校内分掌組織の機能的運営ができ、協働体制が進み、業務を改善し適正な働き方ができた。	子权建名		
問3	オープンハイスクール・学校説明会・美術科体験入学会等が効果的に実施され、本校の紹介ができた。			
問4	地域貢献活動(美術科展・ふれあい納涼コンサート・高齢者との心の交流・小学生との交流等)により地域との交流を深めることができた。	明われた 学技 づくり		
問5	学校評議員会で要望のあった意見を学校運営に生かし、地域の期待に応えることができた。	- 開かれた学校づくり		
問6	ホームページ等による学校情報の発信をタイムリーに行うことができた。			
問7	基礎的・基本的学力の育成、教員の共通理解に基づく指導ができた。			
問8	効果的なカリキュラム編成の工夫ができた。	*******		
問9	新学習指導要領実施に向けての準備、取り組みができた。	学習指導の充実		
問10	大学入試「新テスト」実施に向けての準備、取り組みができた。			
問11	行事(生徒会・球技大会・明高祭等)への参加による成就感と帰属意識や主体性の育成に効果をもたらした。			
問12	事件・事故・苦情等について、対象生徒への対応や家庭や外部機関との連携等、迅速な対策を行っている。	生徒指導		
問13	下校指導の厳守等、生徒の周辺環境を整えることができた。			
問14	いじめ対応チームを構成し、いじめの未然防止、早期発見・早期対応に努力した。			
問15	補習及び進路指導室の活用が適切かつ計画的に実施され、進路実現に向けて手厚く指導することができた。	進路指導		
問16	情報収集や分析・活用、講演会の企画等、充分な情報を提供することができた。	進龄拍导		
問17	各学年毎の計画的な指導、講演会や啓発活動を実施し、自他の違いを認め合うような人権意識の高揚に努めることができた。	人権教育		
問18	地域の人権行事への参加により、職員の研修や交流を深め、情報の交換に努めることができた。	入惟叙月		
問19	図書館・情報教室等が有効に活用されて、読書意欲の喚起と情報の周知がなされている。	図書情報		
問20	芸術鑑賞教室が生徒にとって意義ある行事となった。	囚 <b>告</b> 捐報		
問21	モーリー高校への生徒派遣に向けて、事前研修が回数・内容ともに適切で、交流が生徒にとって意義深い経験となった。	国際理解教育		
問22	清掃の徹底、清掃状況の把握、清掃用具や石鹸・ペーパー等の備品が整備されている。			
問23	保健室の利用が適正かつ機能的に行われ、学年や保護者との連携が密にとれている。	保健環境		
問24	カウンセリングの広報に努め、十分に活用している。			
問25	警備防災計画の作成、施設・設備の常時点検、避難訓練・避難経路確認の安全教育を効果的に実施することができた。	安全等理		
問26	AED・熱中症の研修、薬物講演会を実施することができた。	安全管理		
問27	指導方針の実現、共通理解に基づく指導がなされている。	学年経営		
問28	学年便り等による情報の周知や家庭との連携が適切に行われている。	子平在呂		

※1:できなかった 2:あまりできなかった 3:できた 4:よくできた

学校評価委員会